

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第2期フィジカル空間デジタルデータ処理基盤  
「CPS構築のためのセンサリッチ柔軟エンドエフェクタシステムの開発と実用化」

ロボット技術の新分野展開を可能とするエンドエフェクタとは？  
－ ロボットエンドエフェクタの機構と知能 －  
SIP 公開シンポジウム in 広島

1. 日時： 2022年9月1日(木) 13時00分～17時00分

2. 開催形態： 現地開催とオンライン開催のハイブリット形式

3. 現地会場： ホテルグランヴィア広島 4階 悠久  
〒732-0822 広島県広島市南区松原町1番5号  
(JR広島駅直結, <https://www.hgh.co.jp/access/>)

4. 申込方法： 事前申込制

**※参加方法により申込先 URL が異なりますので、ご注意ください。**

1) **現地参加**： 事前申込制 [<https://bit.ly/sip220901a>]  
こちらの QR コードからも現地参加登録いただけます→

**※申込期限： 2022年8月30日(火) 正午まで**



2) **オンライン参加**： 事前申込制 [<https://bit.ly/sip220901b>]  
こちらの QR コードからもオンライン参加登録いただけます→



5. 主催： 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第2期  
フィジカル空間デジタルデータ処理基盤  
「CPS構築のためのセンサリッチ柔軟エンドエフェクタシステムの開発と実用化」  
<http://www.ritsumei.ac.jp/~kawamura/sip/>  
<https://sip-sses.net/>

協力： 経済産業省 中国経済産業局

## 6. 開催趣旨

ロボットが多くの作業現場に導入されるためには、対象物をハンドリングする適切なエンドエフェクタが必須となる場合が多い。既存のエンドエフェクタでは利用が困難な作業も多く、食産業や農林水産業など今後の新しい分野へのロボット事業化のためには新しいエンドエフェクタ開発とその技術の体系化が有用となる。

本シンポジウムでは、SIP 第2期フィジカル空間デジタル信号処理基盤の「CPS 構築のためのセンサリッチ柔軟エンドエフェクタシステム開発と実用化」において開発されてきたエンドエフェクタの成果報告を通じて、今後どのようなエンドエフェクタが必要かを議論する。その中で、アカデミアを中心に剛体のエンドエフェクタの機構と制御がどのように発展し、産業界ではどのようなエンドエフェクタが利用されてきたかを概観する。これらの議論を通じて、今後エンドエフェクタの機構と知能をどのように設計すべきかを参加者で検討したい。

## 7. プログラム(敬称略)

司会： 立命館大学 総合科学技術研究機構 准教授 加古川 篤

13:00～13:10 挨拶・中国経済産業局の取り組み紹介

経済産業省 中国経済産業局 地域経済部

参事官(自動車・航空機・産業機械担当) 中野伸二

経済産業省 中国経済産業局 地域経済部

課長補佐(自動車・航空機・産業機械担当) 岡田猛

13:10～13:40 SIP 成果報告講演

「立命館大学が取り組む SIP プロジェクトの概要とエンドエフェクタ開発」

SIP-SSES プロジェクト代表者/立命館大学 特別招聘研究教授 川村貞夫

13:40～14:30 特別講演1(講演 30分, 討論 20分)

13:40～14:10

「アカデミアから見たエンドエフェクタ開発の歴史」

明治大学 教授 小澤隆太

14:10～14:30

討論 司会： 立命館大学 教授 平井慎一

14:30～15:20 特別講演2(講演 30分, 討論 20分)

14:30～15:00

「産業現場におけるエンドエフェクタの現状と課題」

FA・ロボットシステムインテグレータ協会 参与 小平紀生

15:00～15:20

討論 司会： SIP-SSES プロジェクト事業化推進 副事務局長

／アドバント株式会社 代表取締役 岡田智則

15:20～15:30 休憩

15:30～16:50 SIP 成果技術発表

15:30～15:50

「空気圧柔軟エンドエフェクタの設計開発」

立命館大学 准教授 王忠奎

15:50～16:10

「把持形態可変機構を有した力制御ロボットハンドの開発」

株式会社人機一体 野村方哉

16:10～16:30

「低摩擦ギアード電動モータを用いた接触利用可能なグリップ開発」

立命館大学 総合科学技術研究機構 准教授 加古川篤

16:30～16:50

「対象物のサイズ変化に対応するパラグラハンド開発」

株式会社チトセロボティクス 代表取締役社長 西田亮介

16:50～17:00 総括

SIP-SSES プロジェクト代表者/立命館大学 特別招聘研究教授 川村貞夫

17:00～17:30 個別意見交換/名刺交換会 ※現地のみ

## 8. その他

- ・参加費無料
- ・新型コロナウイルス感染症の状況等により、開催方法を含め、プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- ・本シンポジウムのオンライン開催は、Zoom ウェビナーを使用して開催いたします。オンライン参加者は、聴講のみとなります。
- ・本シンポジウムは、事務局側にて記録のために録画いたします。なお、特別講演(講演部分)のみは、後日公開予定です。
- ・本シンポジウムの投影資料については、配布等はいりません。撮影録画録音についてもご遠慮願います。
- ・主催者側での現地参加来場者の方の駐車料金負担は行いません。